

【報道関係者各位 プレスリリース】

2016年1月28日

**通販部門で前回 10 位のデルが 3 位に躍進、証券サイトのランキングも開始
通販、生命保険、損害保険業界 Web サイトのパフォーマンスランキングを発表**

株式会社サムライズ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:谷 利太郎、以下、サムライズ)は、通販、生命保険、損害保険、証券、各社の Web サイトを対象とした、各社トップページにおけるサイトパフォーマンス計測結果(2015年12月分)を1月28日ランキングとして発表いたします。

■**今回発表したランキング**

- 通販 PC サイト パフォーマンスランキング(2015年12月)
- 証券 PC サイト・スマートフォンサイト パフォーマンスランキング(2015年12月)
- 生命保険 PC サイト・スマートフォンサイト パフォーマンスランキング(2015年12月)
- 損害保険 PC サイト・スマートフォンサイト パフォーマンスランキング(2015年12月)

各パフォーマンスランキングの結果は以下の通りとなりました。

URL: http://www.samuraiz.co.jp/dynatrace/ranking/index.html?WT.mc_id=07-2-15-152

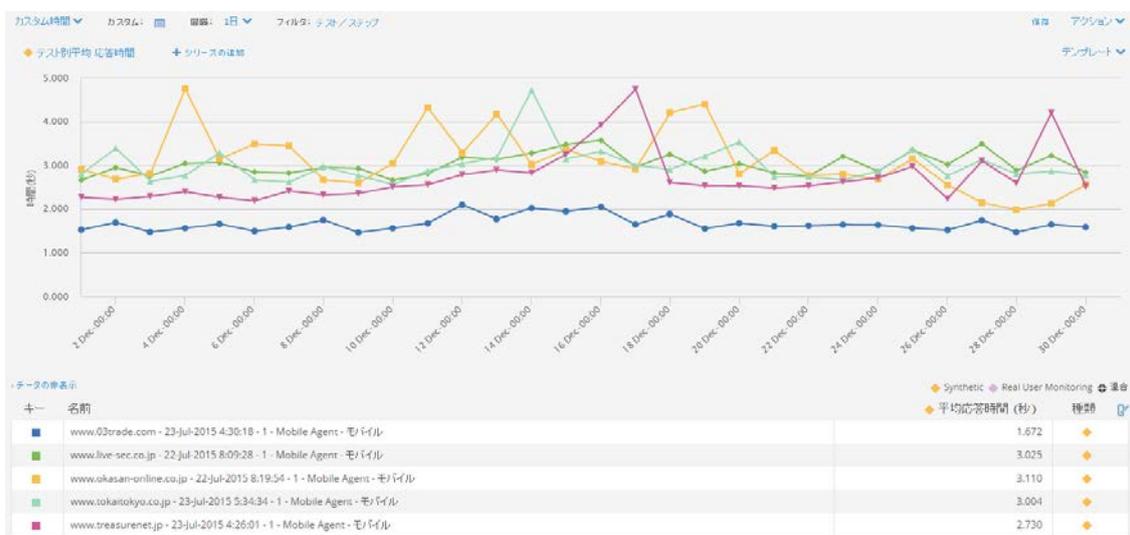
■**「サイトランキング」(2015年12月 計測期間:2015年12月1日~12月31日) 概要**

通販 PC サイトではデル株式会社が前月 10 位から 3 位に躍進しました。レスポンスタイムが 1.3 秒も早くなっていることが大きな要因です。1 位は前月と同様に株式会社ミスミグループ本社(ミスミ WebOrderSystem(WOS))でした。ミスミはレスポンスタイム、可用性、転送効率のすべて首位で安定したパフォーマンスをだしています。

今回初めて発表する証券サイトですが、丸三証券が PC サイト・スマートフォンサイトの両部門で 1 位となりました。PC サイト 2 位はエイチ・エス証券、3 位はマネックス証券株式会社、スマートフォンサイト 2 位は、むさし証券株式会社、3 位は東海東京証券株式会社でした。

生命保険 PC サイトではレスポンス、可用性、転送効率、すべての項目で 1 位となったライフネット生命保険、スマートフォンサイトでは損保ジャパン DIY 生命保険が 1 位でした。前月に引き続き、損害保険 PC サイトでは三井住友海上火災保険株式会社、スマートフォンサイトではアメリカンホーム保険会社が 1 位でした。

■証券スマートフォンサイト Top5 比較グラフ



※本ランキングの計測には、サムライズが販売する Dynatrace Synthetic Monitoring (DYNATRACE LLC.:マサチューセッツ州 ボストン)を利用しております。

■ランキング計測に関する補足及び計測対象

Dynatrace Synthetic Monitoring を利用して東京に設置されている計測ポイントから1時間に1回計測しています。

(1)レスポンスタイム

訪問者が特定の URL にアクセスしたとき、そのページの全てのコンテンツが読み込まれるまでの時間【単位:秒】を計測し順位を決定しています。

(2)可用性

訪問者が特定の URL にアクセスしようとした際に、アクセスできた割合を【単位:%】で表記しています。

(3)転送効率

1秒あたりの処理容量【単位:MB/秒】を表記しています。

(4)測定対象

通販サイトは、通販新聞社が2014年1月2日(第1444号)に発表した「第61回通販・通教売上高ランキング」(実績対象決算期:12年10月~13年9月)を基に、上位30社の主要サイトトップページを測定対象としています。

生命保険 PC・スマートフォンサイト、損害保険 PC・スマートフォンサイト、証券 PC・スマートフォンサイトは弊社内に対象企業をノミネートしています。

注意: このベンチマークは、Web サイトの優位性や利便性を保証するものではないことにご注意ください。

■Dynatrace とは

Dynatrace はビジネスにおける IT の効果・貢献・影響を測定 ビジネスの成長を支援する統合プラットフォームです。

- Web サイトの訪問者が増加すると、サイトの動きが遅くなる。
- TV-CM や人気サイトで紹介されたことによって、サイトに繋がりにくくなった。
- ログインや注文ボタンを押すと、とても時間がかかることがある。

このような Web サイト訪問者のフラストレーションは、顧客の期待を大きく裏切り Web サイトの利用率やコンバージョンの低下、ビジネス機会の損失など多大な悪影響を及ぼします。

Dynatrace はこれらの問題を検知し、ユーザー体感を向上の為のヒントを導き出すことで、ビジネス上の成果を最大限に高めることに貢献します。

■株式会社サムライズについて

サムライズは常にお客さまの視点に立ち、投資に見合う情報化・効率化を実現する「革新的な技術やサービス」を提案することで、お客さまに課題解決の為の簡易かつ最適なサービスとソリューションを提供する総合ITサービス企業を目指しております。

-本社住所：東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビル 10F

-電話：03-5436-2040(代)

-URL：http://www.samuraiz.co.jp?WT.mc_id=07-2-15-152

■本件(ニュースリリース)掲載場所

URL：http://www.samuraiz.co.jp/news/20160128.html?WT.mc_id=07-2-15-152

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社サムライズ

担当:ビジネスアナリティクスグループ 高橋

TEL:03-5436-2045

*本文に記載のある製品名、会社名、サービス名は各社の登録商標または商標です。

*プレスリリースに記載された製品の仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

以上